

プロフィール

日本光電は、病魔の克服と健康増進に先端技術で挑戦することで、社会に必要な価値を創造・提供し続けます。

経営理念

病魔の克服と健康増進に先端技術で挑戦することにより世界に貢献すると共に
社員の豊かな生活を創造する

日本光電は、経営理念の実現を目指し、ヘルスケアの課題に対し、革新的で高品質な医療機器で解決すべく挑戦してきました。

これまでに開発した医療機器は、世界120ヵ国以上の医療現場でお使いいただき、多くの患者さんを救ってきました。

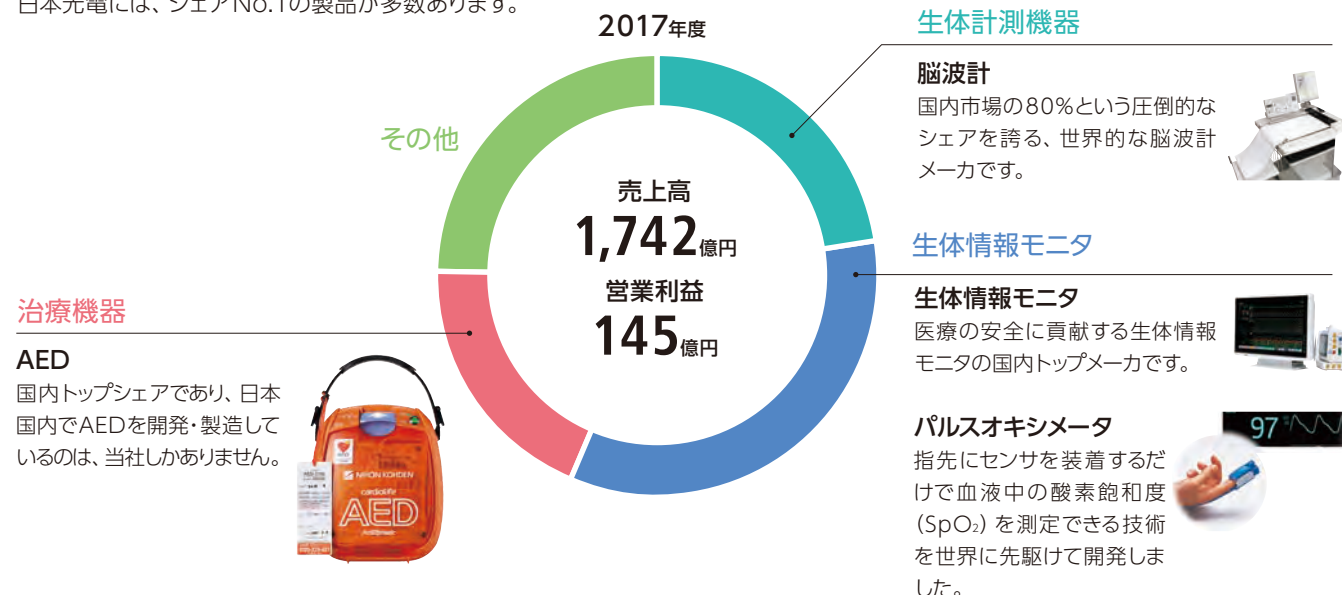
日本光電は、「医療現場に根差した技術開発力」「国内外の幅広い顧客基盤」「高品質の製品・サービスとそれを支える開発・生産・販売・サービス体制」「長年にわたって培われたブランド力」という強みを活かし、医療従事者や患者さんにとっての価値を創造・提供し続けます。

日本光電の強み 国内シェアNo.1の製品が多数あります

医療現場に根差した技術開発力で、数々の革新的な医療機器・技術を生み出してきました。

長年にわたって培われたブランド力もあり、

日本光電には、シェアNo.1の製品が多数あります。



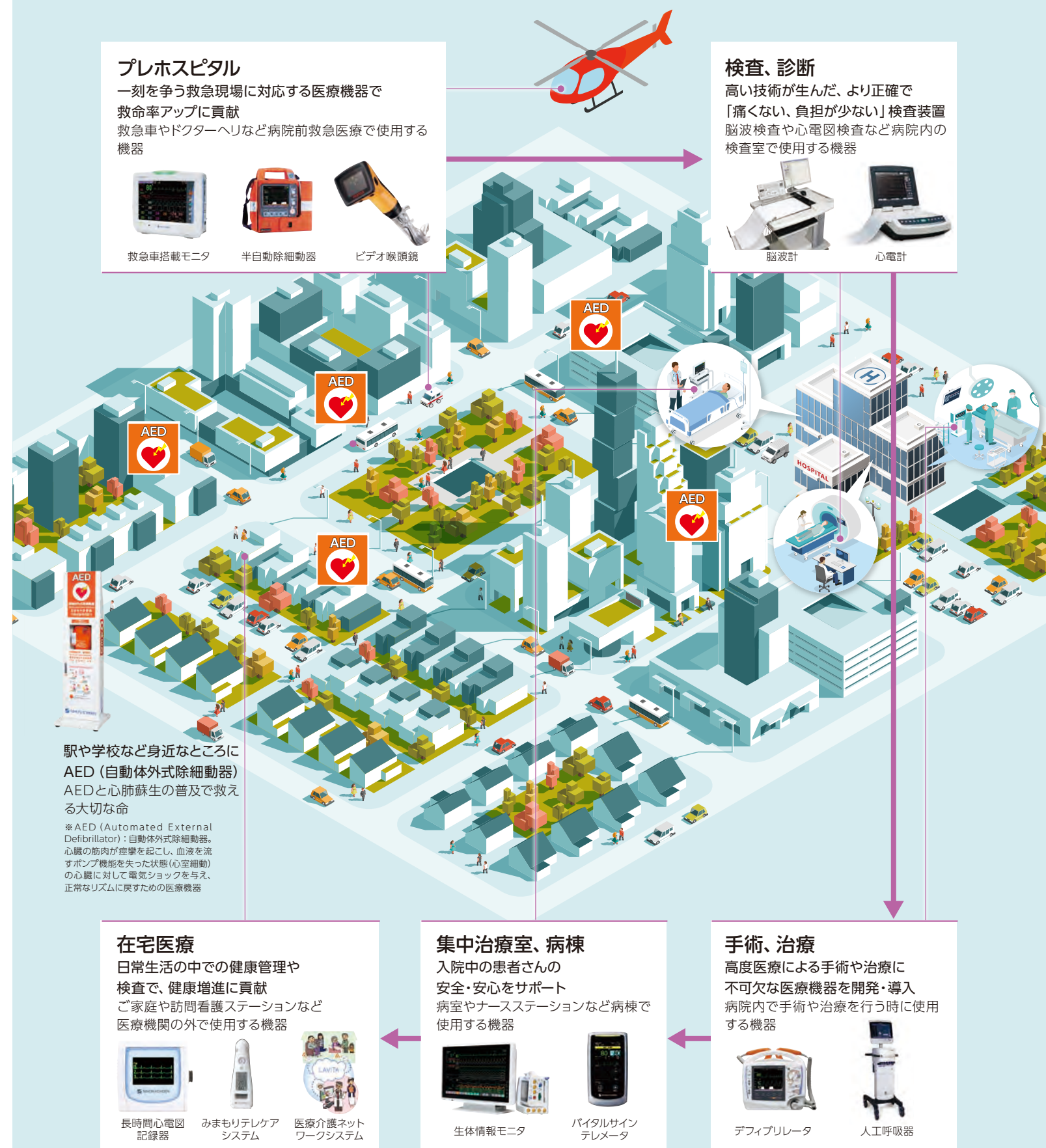
Contents

企業価値創造ストーリー	1
プロフィール	1
日本光電の軌跡	3
企業価値創造モデル	5
財務・非財務ハイライト	7
経営戦略	11
社長インタビュー	11
グローバル戦略	14
商品戦略	15

ESG情報	17
ESGサマリー	17
ステークホルダー・エンゲージメント	18
コーポレート・ガバナンスの充実	19
マネジメントチーム	21
社外取締役メッセージ	23
コンプライアンスの徹底	25
リスクマネジメントの強化	27
安全・安心の向上	29
医療の質の向上・普及・効率化	30

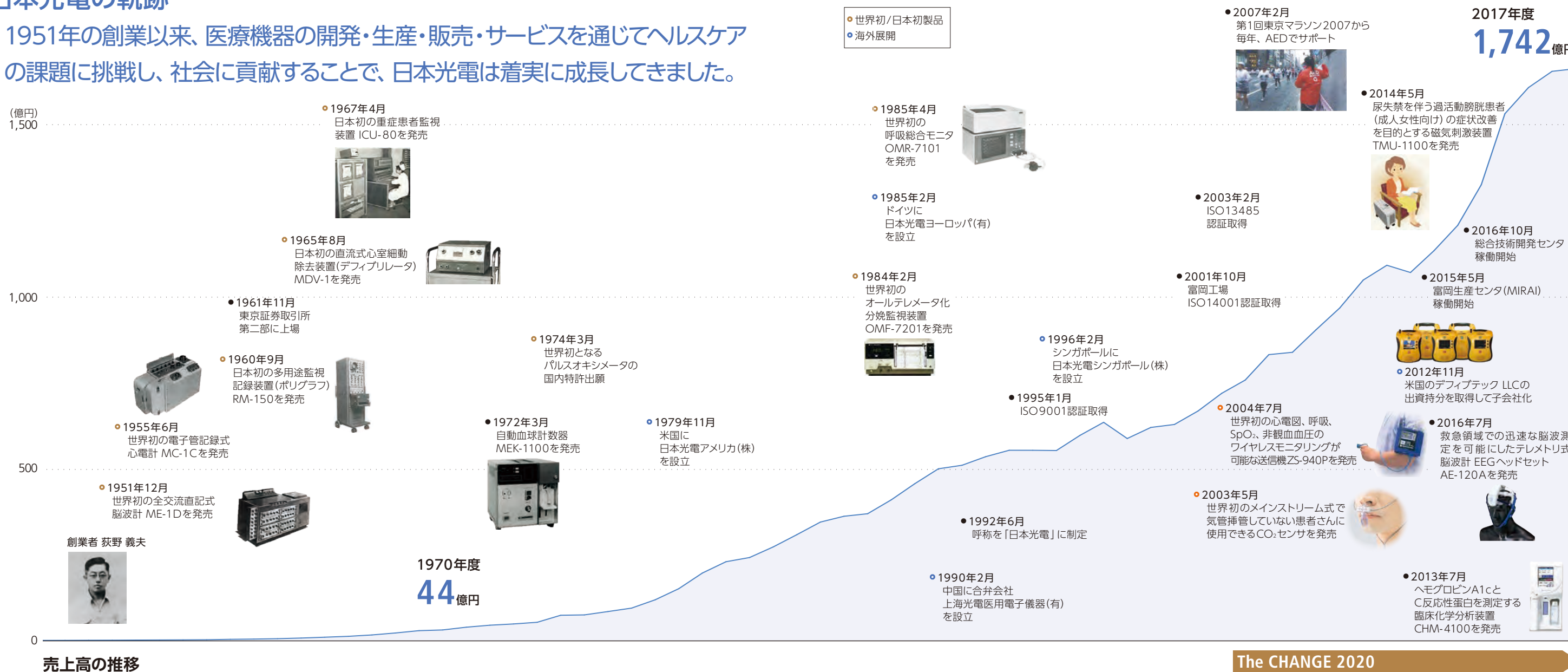
公正な取引に向けて	31
日本光電の地域貢献	32
働きがいのある職場の実現	33
情報開示と株主還元の実現	35
環境理念・環境方針	37
環境配慮型製品	40
財務・会社情報	41
経営者による財政状態および経営成績の検討と分析	41
会社情報	43

救急現場、検査、診断、治療、リハビリ、在宅医療…。
日本光電の事業・製品は、医療現場を幅広くサポートし、安全と安心を提供し続けています。



日本光電の軌跡

1951年の創業以来、医療機器の開発・生産・販売・サービスを通じてヘルスケアの課題に挑戦し、社会に貢献することで、日本光電は着実に成長してきました。



The CHANGE 2020



1951年8月

「医学」と「工学」の接点を求めて、わずか12名で創業

日本光電工業株式会社設立

創業者 荻野 義夫は、医学と工学の接点を研究することから人の命を救うことができれば、という強い想いに動かされ、日本光電を設立しました。創業時からの「病を癒す…それは主義や国境を超えるもの。どんなに情熱を注ぎ込んでも悔いはない」という信念のもと、現在も医療現場に根差した技術開発に取り組んでいます。



1974年3月

世界中の医療現場で使用されるパルスオキシメータ

パルスオキシメータの原理に関する国内特許を出願

指先または耳たぶにセンサをはめるだけで動脈血中の酸素飽和度(SpO₂)を測定できるパルスオキシメータの原理を発明し、翌1975年に世界初の製品を発売しました。「痛みを伴わず」「リアルタイムに」「連続して」測定できるという画期的な技術は現在、手術中の事故防止、新生児の管理など、世界中の様々な場面で活躍しています。



2009年6月

唯一の国産AEDメーカーとして心肺蘇生とAEDの普及に注力

国産の自動体外式除細動器 AED-2100を発売

2004年7月に一般市民によるAED(自動体外式除細動器)の使用が可能になり、日本光電では、心肺蘇生とAEDの講習会をスタートしました。当社AEDの出荷台数は45万台以上を数えており、AEDを使用した除細動による救命件数も着実に増えています。



2010年4月

グローバルリーダとして世界の医療を変える

2020年の目指すべき将来像として「世界初の革新的技術の確立」「世界最高品質の確立」「グローバルシェアNo.1の獲得」を掲げた長期ビジョン「The CHANGE 2020」を策定。

長期ビジョン The CHANGE 2020

— The Global Leader of Medical Solutions —
— 2020年の目指すべき将来像 —

世界初の革新的技術の確立 世界最高品質の確立 グローバルシェアNo.1の獲得

企業価値創造モデル

日本光電は、経営理念に基づく事業活動を通じて
社会課題の解決に取り組み、社会に価値を提供するとともに
グループの持続的発展と企業価値の向上を目指します。

